

J A M 政策NEWS

2014年11月25日 第2015-07号

【発行】J A M

【発行責任者】宮本礼一

【編集】政策・政治グループ

TEL 03-3451-2425

E-Mail : seisaku.seiji@jam-union.jp

労働者派遣法は再び廃案へ

第187臨時国会審議結果

11月21日に安倍首相が衆議院を解散したことにより、第187臨時国会は閉会となりました。第187臨時国会では、34件の法律と2件の条約が成立しました。

厚生労働関係では、「専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法」、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の一部を改正する法律」、「社会保険労務士法の一部を改正する法律」等が成立しました。労働者派遣法改正法案は再び廃案となりました。

また安倍首相が、女性が輝く社会を実現するとして提出した「女性活躍推進法案」、成長戦略を成功させるためには大胆な規制改革が必要だとして提出した「国家戦略特区法改正案」までも途中で放り出しての衆議院解散となりました。

詳細は、添付の「第187臨時国会 議案審議表」をご参照ください。

民主党重点政策発表

11月24日、民主党は来月実施される総選挙で党が掲げる重点政策をまとめた「民主党の重点政策MANIFESTO」を発表しました。

選挙運動としてのパンフレット（マニフェスト完全版）の配布は、公職選挙法第142条の2により選挙期間中のみに限られています。その政策概要をホームページに掲載しています。

選挙期間中に街頭演説等で配布する政策公約パンフレット（マニフェスト完全版）とは一部表現が異なる場合があります。